

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成28年6月30日 (2016.6.30)

【公開番号】特開2015-17053(P2015-17053A)

【公開日】平成27年1月29日 (2015.1.29)

【年通号数】公開・登録公報2015-006

【出願番号】特願2013-144733(P2013-144733)

【国際特許分類】

A 6 1 K 8/55 (2006.01)

A 6 1 K 8/14 (2006.01)

A 6 1 K 8/42 (2006.01)

A 6 1 K 8/81 (2006.01)

A 6 1 Q 19/00 (2006.01)

A 6 1 K 9/127 (2006.01)

A 6 1 K 47/24 (2006.01)

A 6 1 K 47/18 (2006.01)

A 6 1 K 47/32 (2006.01)

【F I】

A 6 1 K 8/55

A 6 1 K 8/14

A 6 1 K 8/42

A 6 1 K 8/81

A 6 1 Q 19/00

A 6 1 K 9/127

A 6 1 K 47/24

A 6 1 K 47/18

A 6 1 K 47/32

【手続補正書】

【提出日】平成28年5月9日 (2016.5.9)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

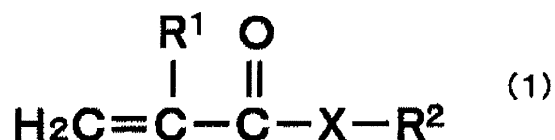
次の成分 A , B を少なくとも構成成分として含むベシクルと、成分 C とを含有することを特徴とするベシクル分散組成物。

A ) リン脂質

B ) セラミド

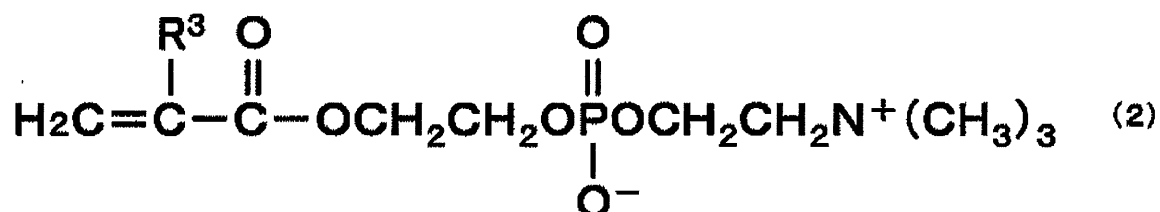
C ) 一般式 ( 1 ) で表されるモノマーから誘導される構成単位を必須構成単位として含有するポリマー及び一般式 ( 2 ) で表されるモノマーから誘導される構成単位を必須構成単位として含有するポリマーからなる群から選択される一種又は二種以上のポリマー

## 【化 1】



(一般式(1)中、 $\text{R}^1$ は水素原子またはメチル基を、 $\text{R}^2$ はアミノ酸残基、ポリアミン残基又はアミノアルコール残基を表す。 $\text{X}$ は酸素原子又はNHで表される基を表す。)

## 【化 2】



(一般式(2)中、 $\text{R}^3$ は水素原子またはメチル基を表す。)

## 【請求項 2】

前記リン脂質がレシチンである、請求項 1 に記載のベシクル分散組成物。

## 【請求項 3】

さらに、植物抽出エキスを含有する、請求項 1 または 2 に記載のベシクル分散組成物。

## 【請求項 4】

請求項 1 ～ 3 のいずれか 1 項に記載のベシクル分散組成物の製造方法であって、

(i) 水相に、前記成分 C を分散させ、分散液を得る工程、及び、

(ii) 前記得られた分散液に、予め調製した前記成分 A および B を少なくとも構成成分として含むベシクルを分散させ、ベシクル分散組成物を得る工程、を含む、製造方法。

## 【請求項 5】

請求項 1 ～ 3 のいずれか 1 項に記載のベシクル分散組成物を含む、皮膚外用剤。